

Semboku City



Public Relations

せんぼく

7⁻¹

2014.7.1 No.157

もしもに備え技術習得

6月22日、仙北市水防講習が玉川河川敷運動公園で行われ、消防団員の皆さんが川倉工や木流し工などの水防工法の講習を受けました。もしもに備え一致団結、様々な技術を学びました。



6月23日
仙北市

白寿のお祝い

おめでとうございます



6月23日、堺正男さんが白寿を迎えられ、市からお祝いと花束が贈呈されました。

6月19日
総合情報センター

「やさいの花」第5回定期朗読公演 心温まる朗読を披露

6月19日、仙北市総合情報センターで新潮社記念文学館ボランティア「やさいの花」による定期朗読公演が開催されました。



観客は読み手の趣向を凝らした朗読に聞き入っていました

「やさいの花」のメンバーの方々は作品の世界や登場人物を声の抑揚や身振り手振りなどで感情豊かに表現し、訪れた約40人の観客を楽しませました。

5回目を迎えた今回の公演は『春・桜くそして未来へ』をテーマに絵本や詩を中心とする第1部と春にちなんだ文学作品を読み上げる第2部に分けて行われました。

6月8日
田沢湖畔

全国鳴砂サミットINたぎわ湖開催 貴重な砂浜保全目指す

6月8日、全国鳴砂サミットINたぎわ湖が、田沢湖畔思い出の潟分校を会場に開催されました。

鳴砂の保全活動を行う行政や団体、19団体が加盟する全国鳴砂ネットワークが主催のこのサミットは、すばらしい自然・文化遺産である鳴砂を、後世に伝える目的で開催されています。

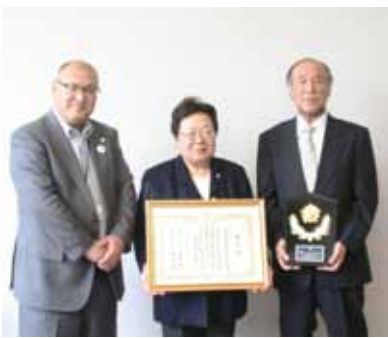


会場では全国から集まった皆さんが、一堂に会し情報を交換し合いました

当日は、地元、田沢湖さつくばらんの会の千葉薫さんと、田沢湖クニマス会議の三浦久さんの基調報告や大阪市立大学大学院准教授原口強氏の基調講演「田沢湖・白浜、鳴砂復活の処方箋」と題した講演が行われ、各団体の取り組みについて、情報を交換できる貴重な機会となりました。

6月11日
東京都

仙北地区少年保護育成委員会 「全国少年補導功労団体表彰」受賞



受賞は全国で10団体。長年の活動が認められ、栄えある受賞となりました

6月11日、平成26年度全国少年補導功労団体の表彰式が東京都、明治記念館で行われ、「仙北地区少年保護育成委員会（荒木和子会長）」が表彰を受けました。

昭和36年結成当初から、長年にわたリ委員会が取り組んできた、積極的な青少年非行防止活動が認められ、この度の受賞となりました。

6月15日
秋田市

民謡民舞秋田地区連合大会 藤原みさ子社中が優勝

6月15日、第37回民謡民舞秋田地区連合大会が秋田市文化会館で開催されました。藤原みさ子社中8人は、「秋田おぼえ節」を踊り、民舞の部でみると2年連続の優勝を果たし、10月24日から日本武道館でおこなわれる全国大会に出場します。



一般財団法人日本郷土芸能民謡協会主催「民謡民舞秋田地区連合大会」で2年連続の優勝に輝いた藤原みさ子社中の皆さん。全国大会でも活躍が期待されます

6月1日
角館中学校体育館

第10回オープントーナメント武心会空手道選手権大会 兼第8回東北ウエイト制ジュニア空手道選手権大会 迫力の試合展開に歓声



一般上級無差別級決勝戦。迫力の攻防（川畑元選手対田川颯選手）

第10回オープントーナメント武心会空手道選手権大会兼第8回東北ウエイト制ジュニア空手道選手権大会（実戦空手道武心会主催）が6月1日、角館中学校体育館で開催されました。東日本大震災チャリティ大会として行われたこの大会には東北各県からあわせて24団体、237人が参加し、熱戦を繰り広げました。

大会成績（市内選手・敬称略）

第8回東北ウエイト制ジュニア空手道選手権大会 ▶幼年／年中・年少の部敢闘賞 小山田輝（にこにこ保育園）▶小学1・2年女子軽量級準優勝 細川雅央（神代小）▶小学2年男子軽量級3位 高橋諒真（西明寺小）▶小学2年男子重量級3位 大岡正宗（生保内小）▶小学3年男子軽量級3位 岩田晴（角館小）▶小学5・6年女子重量級3位 佐々木真理香（神代小）▶小学5年男子軽量級3位 高橋慶多（西明寺小）▶小学5年男子重量級準優勝 細川大雅（神代小）▶小学6年男子軽量級3位 畠山幸輝（角館小）▶小学6年男子重量級3位 佐々木竜生（角館小）

第10回オープントーナメント武心会空手道選手権大会 ▶中学2・3年男子軽量級3位 千葉悠也（神代中）▶中学男子重量級優勝 田川礼（角館中）▶高校男子軽量級準優勝 畠山勇輝（六郷高）▶高校男子軽量級3位 木元美禪（大曲農業高）▶一般女子優勝 湯澤瑠奈（角館高）▶一般上級無差別級準優勝 田川颯（六郷高）

角館高校野球部を地域で応援

角館高校野球部 地域サポーターが バッティングマシンを寄贈

角館高校野球部の活躍をサポートする心強い応援団「角館高校野球部地域サポーター」がこの度、最新式バッティングマシンを寄贈しました。



角館高校野球部地域サポーター事務局から

私ども角館高校野球部地域サポーターは、角館高校野球部にぜひ甲子園に行ってもらいたいという強い思いで、昨年11月にサポーター事務局を立ち上げ、多くの方々からご協力いただきながらサポーター加入促進活動を進めて参りました。

お陰様で、平成26年3月末現在で228事業所並びに個人の皆様にサポーター登録をしていただき、多額の支援金を賜うことができました。初年度支援金を活用しまして、野球部側から要望がありました最新型エア式バッティングマシン「トップガン」を寄贈いたしました。

近い将来必ずや角館高校が甲子園に出場し、校歌を高らかに歌ってもらうためにも、今後も精力的に活動が続けて参ります。皆様の変わらぬ

地域サポーター募集中
市民の皆さんの加入をお待ちしています
問合せ 仙北市角館町下菅沢195-1(株)丸栄堂内
☎090-2987-6138
(副代表 藤原悟)
Facebookアドレス
<https://www.facebook.com/groups/288061078030430/>
◎今後の大会スケジュール
第96回
全国高等学校野球選手権秋田大会
7月11日(金)～22日(火)

「野球部の現状と 夏の大会に向けた抱負」

角館高等学校野球部
監督 湯澤 淳

4月に新入生24名が入部し、総勢73名（男子部員70名・女子マネージャー3名）の角館高校野球部となりました。たくさんの生徒たちが本校に入学してくれたことを本当に感謝しております。これも地域の方々の支えと応援があったからこそと切に感じております。

チームの状態ですが、課題をもって臨んだ春季大会から大きく変わってきました。何が足りないかを選手と考えながらここまでやってきましたが、それが少しずつ埋まってきているのを感じています。昨夏・昨秋の「あと一步」を乗り越えるための練習は十分にしてきました。これまでの二度の悔しさは、選手たちを大きく成長させてくれました。夏の大会では、その成長した姿を、いつも応援していただいている地域の皆様にお見せしたいと思います。

何とぞ、変わらぬご支援をよろしくお願いします。

5月29日
長崎県大村市

大村市姉妹都市提携35周年記念式典 交流の絆を永遠に



大村市長から友好親善に多大な貢献をされてきた戊辰会へ感謝状が進呈されました

昭和54年7月、仙北市（旧角館町）と大村市が姉妹都市提携をして今年で35周年を迎えました。これを記念し5月29日、大村市で姉妹都市提携35周年記念式典が開催されました。

仙北市からは、門脇市長、青柳市議会議長をはじめとした市関係者、戊辰会、飾山囃子団体など36人が参加し更なる交流の絆を深めました。

300人余りの大村市民からの歓迎を受けた記念式典では、松本大村市長が「戊辰の役で活躍し戦死した大村藩士を、毎年手厚くご供養いただいていることに感謝します。これまで物産展の開催や中学生の相互交流事業など様々な分野の交流を通して、相互市民の友好の輪を広げてきました。35周年を契機に今後も市民交流の絆を深めていきたい」

とのあいさつを受けて門脇仙北市長が「東北地方で唯一政府軍であった佐竹藩に大村藩士が遠路援軍として駆けつけ、角館の武家屋敷や歴史的町並み、多くの文化遺産を命を盾にお守りいただきました。また、仙北市では昨年8月9日の集中豪雨で経験のない大規模土石流が発生し6人の市民が亡くなりました。大村市の皆様からは災害が発生した直後からご支援をいただいたことに心より感謝します」とお礼のあいさつを述べました。

また、経済文化交流、友好親善に多大な貢献をされた「大村市姉妹都市親善協会」、大村市「吾往会」、角館町「戊辰会」に両市から感謝状が贈呈されたほか、戊辰会の熊谷佳穹会長と大村市富松神社宮司の久田松和則氏による記念講演が行われ、姉妹都市提携の歴史的背景にある戊辰戦争と両市にまつわる貴重なお話しがありました。

記念式典に引き続いて行われた祝賀会では相互の親善を深め合い、アトラクションでは飾山囃子をはじめとした秋田民謡を披露し大勢の参加者を魅了しました。



戊辰戦争と両市にまつわる貴重な講演をした熊谷戊辰会会長

姉妹都市提携の由縁

旧角館町（仙北市）、大村市の姉妹都市提携の背景となったのは戊辰の役（1868年）です。東北で唯一の新政府側だった佐竹藩は、周囲の旧幕府側の攻撃を受けて孤立し、大村藩に援軍を求めました。大村藩士326人からなる北伐隊は角館に進軍し、庄内藩と激突の末退け、後に角館を守りぬいた功績が評価され、新政府から章典を贈られるなどの活躍をしました。しかし、大村藩の戦死者は7人を数え、遺体は郷里大村へ帰ることなく常光院（角館町）境内に眠ったのです。

このなかには、15歳の少年鼓手、浜田謹吾少年も含まれていました。謹吾少年の遺体の軍服には、母チカが出陣



浜田謹吾少年像は角館神明社境内にも建立されています

の際に詠んだという和歌が縫い込まれていました。
「二葉より手くれ 水くれ 待つ花は君の為にぞ さげやこの時」
謹吾少年の勇敢な活躍とその母の子に寄せる心情は往時の人々の涙を誘い、一世紀以上経過した今日、歴史を遡って姉妹都市縁組実現に欠くことのできない大きな出来事となっています。

大村市花菖蒲まつり会場で 姉妹都市交流仙北市物産展

6月6日～8日
長崎県大村市



仙北市特産品販売ブース。大好評で完売

6月6日から8日、姉妹都市の長崎県大村市、大村公園で行われた花菖蒲まつりで仙北市物産展が開催されました。

仙北市の特産品は、花菖蒲まつりに訪れる観光客や大村市の皆さんに好評で、大村市役所や大村市姉妹都市親善協会などのご協力もあり完売となりました。

また、花菖蒲まつりのイベントでは、国の重要無形民俗文化財に指定された大村の郡三踊（寿古踊 沖田踊 黒丸踊）、飾山囃子が披露され、会場は大いに盛り上がりました。

なお今年は、長崎県で長崎がんばらんば国体、長崎がんばらんば大会が開催されます。

6月8日
東京都

第28回東京田沢湖会総会

懐かしの思いで語ろう



ふるさとの民謡「生保内節」にあわせて踊り出す参加者

6月8日、ルポール麹町（東京都千代田区）を会場に、第28回東京田沢湖会総会が開催され、約80人が出席しました。総会では国民文化祭総合プロ



国民文化祭をピーアールした西木正明さん

デューサーを務める、直木賞作家の西木正明さんも来賓として出席し、国民文化祭をピーアールしました。

また、総会に引き続いて行われた懇親会では、出席者らが互いの近況や懐かしい思い出に花を咲かせ、会場は大いに盛り上がりしました。

会場では仙北市産の野菜や山菜、漬物などが販売され、ふるさとの味を懐かしむ方々に大好評で、即完売となりました。

6月11日
市役所西木庁舎

ハラルセミナーin仙北

異文化学び、相互理解へ

6月11日、西木総合開発センターでハラルセミナーin仙北が開催され、市内の農家民宿の方々を中心として宿泊業や飲食業の従事者など約60人が参加し、講師の一般社団法人ハラル・ジャパン協会の佐久間朋宏代表理事からイスラム圏外国人旅行者の受け入れに関する注意点、日本国内でのイスラム圏外国人旅行者向けサービス・食品加工の取組み例などを学びました。参加者は異文化へ



比内地鶏など秋田ならではの特色を活かしたお土産作りの話も出ました

の相互理解のために、と熱心に講義を受けていました。



Kakunodate Film Commission



松本家前で記念撮影。修学旅行（職場体験）を通じ仙北市を知り、また再度訪れてほしいですね

仙北市では毎年、修学旅行で訪れた中学生の職場体験を行っています。6月5日には、北海道札幌市立伏見中学校193人の生徒が17グループに分かれて訪れました。かくのだてフィルムコミッションは、13人の生徒さんを担当しました。

映画「たそがれ清兵衛」「隠し剣鬼の爪」、CM「ロッテガムフィッツ」等の撮影が行われた武家屋敷通りを案内しました。どのように撮影が行われたか、どんな俳優さんが出演されたのか、何を求めているのか、撮影所を選ばれたのか等を実際に撮影の舞台となった建物・場所

で生徒に話をさせていただきました。生徒さんからは、「やりがいを感じるのはどんな時ですか」「心がけていることはありますか」等たくさん

さんの質問がありました。「苦勞して撮影支援した作品が公開されて、たくさんの人に観ていただいた時にやりがいを感じます」「どんな撮影場所が求められているのかを的確に伝える事を心がけています」等と応対している時に生徒さんが目を輝かせて聞きながらメモをとる姿が印象的でした。

このような体験活動を行う修学旅行が生徒さんにとって、とても意義のある事と感じました。生徒さんたちには将来、また仙北市を訪れてほしいと思いましたが、仙北市の素晴らしい家族や周囲の人たちに広めてもらえるキッカケになればと感じた1日でした。

7月

は国民健康保険税の納税月です

平成 26 年度の納税通知書は **7 月 14 日に発送**します。
国保に加入している世帯の世帯主宛にお送りします。
※世帯主が他の保険に加入している場合でも、宛先は世帯主となります。

問合せ 税務課 市民税係
☎ 43-1117

区分	改正前 世帯主と国保加入者の所得額	改正後 世帯主と国保加入者の所得額
7割軽減 基準額	33万円（基礎控除額）以下	33万円（基礎控除額）以下
5割軽減 基準額	【33万円＋24.5万円 ×世帯主を除く国保加入者数】 以下	【33万円＋24.5万円 ×国保加入者数】 以下
2割軽減 基準額	【33万円＋35万円 ×国保加入者数】 以下	【33万円＋45万円 ×国保加入者数】 以下

所得の低い方に対する
軽減措置が拡充されます

国民健康保険税のうち平等割・均等割については、所得に応じて7割・5割・2割軽減する措置が講じられています。このうち、2割軽減と5割軽減の対象となる方の所得基準額が引き上げられ、5割軽減の対象者に新たに单身世帯も加えられることになりました。

国保税の税率が変わります

国民健康保険税は、『医療保険分』と『後期高齢者支援金分』と『介護保険分（40～64歳の方）』を合わせた額となっていますが、今年度は税率改正により税率が次のように変わります。
だれもが安心して医療を受けられる国民健康保険制度を維持していくために、皆様のご理解をお願いします。

		H25 税率	H26 税率
医療分 国保加入者の医療費等に あてるための課税額	所得割率	7.6%	7.7%
	資産割率	16.7%	8.3%
	均等割額	2.1万円	2.2万円
	平等割額	2万円	2万円
支援金分 75歳以上の方が加入する 後期高齢者医療制度等の 運営費用にあてるための 課税額	課税限度額	51万円	51万円
	所得割率	3.4%	3.4%
	資産割率	8.0%	4.0%
	均等割額	9千円	1万円
介護分 40歳から64歳まで（介護 保険第2号被保険者）の方 の介護保険制度の運営費用 にあてるための課税額	平等割額	8千円	8千円
	課税限度額	14万円	16万円
	所得割率	2.4%	2.4%
	資産割率	3.0%	1.5%
	均等割額	8千円	9千円
	平等割額	4千円	4千円
	課税限度額	12万円	14万円

※国民健康保険税の課税方式については、低所得者の負担となっている資産割を段階的に縮小し、平成 27 年度には資産割を廃止して、所得割、均等割、平等割の3方式に変更します。

※平成 26 年度から国の制度が改正され、課税限度額の引上げと、所得の低い方の均等割と平等割を軽減する制度の軽減基準額の改正により軽減の対象者が拡充されます。

●特別徴収に該当する条件
特別徴収となるのは、次の条件全てに当てはまる場合です。
①国保加入者全員が65から74歳の世帯
②国保加入中の世帯主が今年度に75歳に到達しない世帯
③世帯主の年金額が年額18万円以上の方（ただし、年金は担保に供していないものに限りません）
④介護保険料の年金支払額と国保税の合計が年金額の2分の1を超えない方
従来、口座振替や納付書で納付されていた場合でも、特別徴収が優先されますが、納付方法変更申出書を提出することにより口座振替による納付（納付書による納付はできません）へ変更できます。

国保税の特別徴収
（年金天引き）について

国民健康保険税を年金天引きで納めていただくことを「特別徴収」といいます。
年金を受給される方の国民健康保険税は、地方税法により、原則受給されている年金から天引き（特別徴収）されます。

●納める時期と算定方法

仮徴収			本徴収		
4月	6月	8月	10月	12月	2月
前年所得が確定するまでは、仮算定された保険税額を納めます。 新規で特別徴収該当する場合 前年度税額をもとに仮算定します。 1回分＝前年度年税額×1／6 継続して特別徴収該当する場合 前年度2月の特別徴収額と同額が1回分となります。			前年所得が確定した後は、本算定された保険税額を納めます。 新規で特別徴収該当する場合 7月・8月・9月は普通徴収となり、残りが特別徴収となります。 継続して特別徴収該当する場合 年税額から仮徴収税額を差し引き、残りを3回に分けます。		

※新たに国民健康保険税が年金から天引きされる場合、7月、8月、9月は、納付書により納付する方法（普通徴収）で国民健康保険税を納めていたとき、10月以降は、10月、12月、2月に支給される年金から天引きされることとなります。

※前年度から継続して年金から天引きされる場合など、4月、6月、8月に国民健康保険税が年金から天引きされたときは、今年度の国民健康保険税の算出額から、4月、6月、8月に年金天引きされた額を差し引いた額が、10月、12月、2月に支給される年金からの天引き額となります。

受給者証・認定証の更新

8月1日から、国民健康保険に加入している方の「国民健康保険高齢受給者証」、「国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証」、「国民健康保険限度額適用認定証」が更新になります。8月1日以降は、新しい受給者証や認定証を医療機関等の窓口へ提示してください。

問合せ 市民課 国保年金係
☎ 43-3316

対象者	更新になる 受給者証・認定証	手続き
国保に加入している 70～74歳の方	国民健康保険高齢受給者証	手続きは不要です。 新しい高齢受給者証は、7月下旬に送付します。
	国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証	該当となる方には申請書を7月下旬に送付します。 8月1日以降に、各庁舎・各出張所の国保担当窓口で手続きを行ってください。
国保に加入している 70歳未満の方	国民健康保険限度額適用認定証	現在お持ちの方や新たに申請される方は、8月1日以降に、各庁舎・各出張所の国保担当窓口で手続きを行ってください。 ※医療機関窓口に「認定証」を提示することで、外来・入院にかかる一医療機関の支払い（個人単位）が限度額までとなります。
	国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証	

手続きに必要なもの ①対象者の方の国民健康保険被保険者証 ②印鑑

健康保険に二重に
加入していませんか？

現在、国民健康保険に加入している方で、社会保険証もお持ちの方はいませんか。
2種類の保険証をお持ちの方は、二重加入の可能性

があります。社会保険に加入しただけでは、国保の資格は自動的に喪失にはならないため、国保の資格を喪失する手続きが必要です。社会保険加入者の被扶養者になっている方も同じです。

お手数ですが市役所・出張所の窓口で手続きをお願いします。



後期高齢者医療制度に加入しているみなさんへ

保険証が新しくなります

75歳以上の方（一定の障がいのある方は65歳以上）が今までお使いの後期高齢者医療の保険証（若草色）が新しくなり、7月下旬に加入者のみなさんに送付されます。申請手続きの必要はありません。

8月1日以降は、新しい保険証（薄赤色）をお使いください。また、保険証は、被保険者の所得に応じて、自己負担割合が1割または3割となりますのでご確認ください。

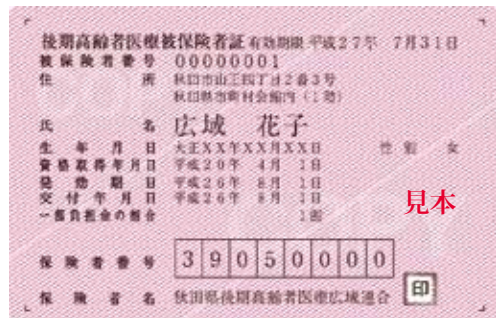
今までの保険証

有効期限
平成26年7月31日まで



新しい保険証

有効期限
平成26年8月1日から
平成27年7月31日まで



※現在お持ちの保険証は8月1日からは使用できませんので、有効期限を過ぎましたら最寄りの市役所窓口に返却していただくか、ご自分で裁断するなどして破棄していただくようお願いします。

「限度額適用・標準負担額減額認定証」をお持ちの方へ

平成25年中の所得で、世帯員全員が住民税非課税となる世帯の方は、入院時の食事代と1か月の医療費自己負担限度額が減額になる「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付を受けることができます。現在、交付を受けている方で、引き続き世帯員全員が住民税非課税となる世帯の方については、8月1日から有効となる「限度額適用・標準負担額減額認定証」を保険証と一緒に送付いたします。送付された方は、新しい証をご使用ください。なお、現在交付を受けていない方、または対象になっていなかった方で、8月1日から限度額適用・標準負担額減額認定証の対象となる方には、申請書を送付しますので、交付を受けたい方は最寄りの市役所窓口で申請してください。

保険料決定通知や納付書を7月中旬に送付します

平成25年中の所得に応じて確定した平成26年度の後期高齢者医療保険料をお知らせする通知や納付書を、7月中旬に加入者のみなさんにお送りします。

保険料の徴収方法は、年金額や介護保険料等の状況により、特別徴収（年金からの天引き）と普通徴収（口座振替または納付書による納付）があります。

保険料の納付方法を口座振替に変更できます

後期高齢者医療の保険料は、原則として年金から納めていただくことになっていますが、税務課や各地域センター・出張所窓口で納付方法変更の手続きをしていただきますと、特別徴収から普通徴収に変更することができます。

※随時手続きは可能ですが、時期によっては直ちに口座振替への切り替えができませんことがあります。あらかじめ市内金融機関で口座振替手続きを済ませてください。



平成26年度の保険料軽減措置

後期高齢者医療の保険料は、県内の加入者全員に等しく納めていただく「均等割額」と、加入者本人の（基礎控除後）所得に応じて納めていただく「所得割額」がありますが、所得の低い世帯の方は、世帯主および被保険者の所得に応じて、次のように軽減されます。

均等割額の軽減

世帯主および被保険者の総所得金額	均等割の軽減割合	均等割額
33万円（基礎控除額）以下の世帯で、被保険者全員が年金収入80万円以下で、その他各所得がない	9割	3,971円
33万円（基礎控除額）以下	8.5割	5,956円
【33万円（基礎控除額）+ 24.5万円×世帯の被保険者数】以下	5割	19,855円
【33万円（基礎控除額）+ 45万円×世帯の被保険者数】以下	2割	31,768円

（納付額は100円未満切り捨て）

保険料

＝

均等割額（加入者全員が負担）
39,710円

＋

所得割額（所得に応じて負担）
基礎控除後の総所得金額 × 8.07%

職場の健康保険等の被扶養者であった方の軽減

該当する方の条件等	均等割の軽減割合	均等割額
後期高齢者医療に加入する前日に、職場の健康保険等の被扶養者であった方	9割	3,971円

※国民健康保険（国保）と国民健康保険組合（国保組合）に加入されていた方は、軽減措置の対象になりません。

所得割額の軽減

被保険者本人の総所得金額等（基礎控除後）	所得割の軽減割合
58万円以下 ※年金収入のみの場合は153万円～211万円以下	5割

長期該当者認定の入院日数の算定

入院時食事療養費では、低所得者Ⅱの認定を受けている期間で、過去1年間の入院日数が90日超の長期該当者の場合、標準負担額が減額されます。

長期該当認定の入院日数の算定について、平成25年8月1日以降に後期高齢に加入した方で平成26年8月1日以降新たに長期該当の申請をする方から、前の保険の入院日数を合算できるようになります。

柔道整復、はり・きゅう、マッサージの医療費通知

保険証を使って柔道整復（整骨院等）、はり・きゅう、マッサージなどの施術を受けた方に「医療費通知書」をお送りします。（6月・9月・12月・3月の4回送付予定）施術の日数や医療費などが記載されたもので、その内容についてお尋ねする場合がありますので、領収書は大切に保管してください。

ジェネリック医薬品（後発医薬品）に関する差額通知

ジェネリック医薬品に切り替えることにより、自己負担額を500円以上削減できると見込まれる方に「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」をお送りします。（7月・1月送付予定）

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、最初に作られた薬（新薬：先発医薬品）の特許が切れてから同等の有効成分を使って作られた安価な薬です。ジェネリック医薬品への切り替えにあたっては、主治医や薬剤師に十分にご相談ください。

問合せ

制度運営全般、保険料の算定 秋田県後期高齢者医療広域連合 業務課 ☎ 018-853-7155
各種申請・届出 仙北市 市民課 国保年金係 ☎ 43-3316
保険料の納め方 仙北市 税務課 市民税係 ☎ 43-1117

臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金の申請受付を7月1日から開始します

給付対象者と思われる方に申請書を郵送します。（公務員の方は、職場から申請書が配布されます。）必要書類等ご確認のうえ、**9月30日まで**申請してください。

申請先 仙北市福祉事務所（西木庁舎）、田沢湖地域センター、角館地域センター、各出張所（田沢・神代・桧木内・上桧木内）

問合せ 「臨時福祉給付金」担当 仙北市 社会福祉課 ☎ 43-2288
「子育て世帯臨時特例給付金」担当 仙北市 子育て推進課 ☎ 43-2280

『振り込め詐欺』や『個人情報の詐取』にご注意ください

ご自宅や職場などに市町村や厚生労働省（の職員）などのかたつた電話がかかってきたり、郵便が届いたら、迷わず、お住まいの市町村や最寄りの警察署にご連絡ください。

介護保険事務所からのお知らせ

平成26年度 介護保険料の納付について

普通徴収… 7月中旬送付の納付書により納めます。納め忘れを防ぐため、口座振替の利用をお勧めします。（口座振替の申し込み用紙は金融機関窓口に用意しています。）

特別徴収… 年金支給月（偶数月）に年金からの差し引きによる納付となります。

65歳以上の方（第1号被保険者）の介護保険料は所得や住民税課税状況によって決定し（表参照）、納め方は納付書や口座振替で納める普通徴収と年金からの差し引きで納める特別徴収に分かれます。介護保険料額のお知らせは7月中旬に発送します。

問合せ 介護保険事務所 保険指導班 ☎ 0187-86-3911
仙北市 長寿支援課 ☎ 43-2281 仙北市 包括支援センター ☎ 43-2283

表 平成26年度介護保険料

段階	区分（平成26年度の住民税課税状況等）	保険料（年額）
第1段階	生活保護を受給している方	35,280円 基準額×0.5
第2段階	世帯全員が住民税非課税	本人の前年の〔合計所得金額＋課税年金収入額〕が80万円以下の方
第3段階		本人の前年の〔合計所得金額＋課税年金収入額〕が120万円以下の方
第4段階		本人の前年の〔合計所得金額＋課税年金収入額〕が120万円を超える方
第5段階	住民税課税世帯（本人非課税）	本人の前年の〔合計所得金額＋課税年金収入額〕が80万円以下の方
第6段階		本人の前年の〔合計所得金額＋課税年金収入額〕が80万円を超える方
第7段階	住民税課税世帯（本人課税）	本人の前年の合計所得金額が190万円未満の方
第8段階		本人の前年の合計所得金額が190万円以上、320万円未満の方
第9段階		本人の前年の合計所得金額が320万円以上の方

福祉医療費受給者証の更新のお知らせ

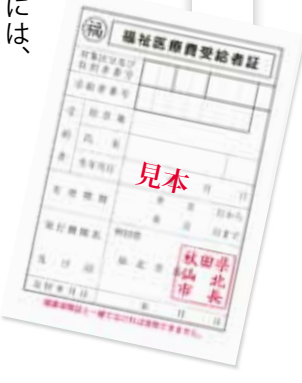
問合せ 市民課 国保年金係 ☎ 43-3316

月日	地区	場所	時間
7月15日 ㊦	桧木内・上桧木内	桧木内出張所	9時～17時
	西明寺	西木総合開発センター（西木庁舎となり）	9時～19時
7月16日 ㊦	神代	神代出張所	
7月17日 ㊦	田沢・生保内	田沢湖総合開発センター（田沢湖庁舎となり）	
7月18日 ㊩	角館	総合情報センター	9時～16時30時
		角館庁舎市民課	17時30時～19時
7月19日 ㊰	市内全地区	西木総合開発センター	9時～16時30時

※通知に記載されている必要書類（健康保険証等）は当日必ずお持ちください。書類が揃っていないとその場での交付ができません。

※お住まいの地区以外での更新を希望される方は、通知が届きましたら**7月11日 ㊩**まで 市民課国保年金係へご連絡ください。

※当日の会場は混雑する時間帯が多々ありますので、通知に同封してあります申請書は**必ず記入**をして、お持ちください。



現在お使いの福祉医療費受給者証は、8月1日から更新されます（一部受給者を除く）。現在、受給者証をお持ちの方で更新が必要な方には、7月上旬に申請書を同封した通知をお送りします。お住まいの地区で手続きを行ってください。

8月1日から更新

対象者	対象内容	所得制限【所得制限対象者】
乳幼児および小学生	生まれた日から小学校修了年度の3月31日まで	なし（区分わけのため所得確認は必要）【父、母】
ひとり親家庭の児童	▶母子家庭、父子家庭の児童 ▶父母のいない児童 ▶父または母が1～2級程度の身体障害者手帳等を持つ家庭の児童 ※18歳の誕生日を迎えた日以降の最初の3月31日まで ※被用者保険本人の方は該当しません	あり【父、母、扶養義務者】
重度心身障がい（児）者	身体障害者手帳1～3級または療育手帳Aを持っている方	被用者保険本人のみあり【本人、配偶者、扶養義務者】
高齢身体障がい者	65歳以上の身体障害者手帳4～6級を持っている方 ※被用者保険本人の方は該当しません	あり【本人、配偶者、扶養義務者】

※乳幼児および小学生の自己負担については次のとおりです。
①受給者は、医療機関で自己負担分の半額を負担。
ただし、上限は1,000円（1医療機関、1か月ごと、入院・外来別）
②0歳児は医療機関での自己負担はなし。
③市民税所得割非課税世帯は医療機関での自己負担はなし。

福祉医療制度の対象となるが申請をしたことがない、受給者証の有効期限が平成26年7月31日までとなっているのに7月中に更新の通知が届かない、などの方は、8月1日以降に市民課国保年金係へお問い合わせください。

医療費の自己負担を助成

福祉医療費助成制度は、乳幼児および小学生、ひとり親家庭の児童等、高齢身体障がい者および重度心身障がい（児）者の心身の健康保持と生活の安定をはかるため、医療費の保険適用分の自己負担相当額を助成する制度です。この制度にかかる費用は、秋田県と仙北市が負担するものです。

●総務課 ☎ 43-1111
●ホームページ <http://www.city.semboku.akita.jp/>
●facebook <https://www.facebook.com/sembokucity>
●角館地域センター（サポートセンター） ☎ 43-3309

●田沢湖地域センター（サポートセンター） ☎ 43-1147
●田沢出張所（サポートセンター） ☎ 43-1351
●神代出張所（サポートセンター） ☎ 43-1352

●西木地域センター（サポートセンター） ☎ 43-2200
●桧木内出張所（サポートセンター） ☎ 48-2001
●上桧木内出張所（サポートセンター） ☎ 49-2159

1 体力・運動能力調査と バランスウォーキング教室

「体力・運動能力調査」と「バランスウォーキング教室」を開催します。ぜひご参加ください。

●開催日時・会場／

○7月16日 ㊦

10時～12時、13時～15時

生保内市民体育館

○7月17日 ㊦

10時～12時、13時～15時

角館交流センター多目的ホール

※開催時間内は、いつ来ても参加できます。

●服装・持物／スポーツができる服装・内履き（スリッパ・タオル・水分補給に必要な飲料水等）

●参加資格／一般男女（健康な方）

●参加定員／各会場 約50人

●申込方法／スポーツ振興課まで電話・FAXでお申し込みください。

●田沢湖・西木地域センターでお申し込みの場合は備付け申込用紙に記入しお申し込みください。

●問合せ／スポーツ振興課（角館庁舎） ☎ (43) 3390
FAX (54) 1727



2 認知症サポーター 養成講座のご案内

仙北市では、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指して、「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

【認知症サポーターとは】

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者です。特別なことをしなくても、自分でできる範囲での気遣いや見守りを行います。

【講座の概要】

●時間／約60分～90分

●内容／

○認知症の症状と対応のポイント

○認知症サポーターにできること

○認知症の人や家族の気持ちなど

●場所／市内の会館や集会所など

●申込み／開催する団体について講師を派遣します。希望する方は包括支援センターまでお申し込みください。

●問合せ／包括支援センター（西木庁舎） ☎ (43) 2283

3 家族介護用品支給事業 介護用品券を支給します

自宅で寝たきり等の高齢者を介護している家族に対し、経済的負担の軽減や、在宅生活継続の支援を目的として介護用品券を支給します。

●対象／次の条件すべてに当てはまる方

○仙北市に住所を有する方

○介護を受けている高齢者が要介護認定で要介護4または5

○市県民税非課税世帯

●申請方法／次の3枚を揃えて各地域センター・出張所、包括支援センターに申請してください。

○家族介護用品支給申請書（窓口にあります）

○介護保険被保険者証の写し

○世帯全員の市県民税非課税証明書（発行手数料は無料になります）

●支給券／1人月額4150円の介護用品券

●支給方法／指定薬局で次の介護用品6品目から希望のものと引き換えてください。

○紙おむつ・尿とりパット・使い捨て手袋・清拭剤・ドライシャンプー・ウェットティッシュ

●問合せ／包括支援センター（西木庁舎） ☎ (43) 2283

4 臨時保育士の募集

●業務内容／保育園業務全般

●募集人数／4人

●募集要件／保育士資格有

●雇用期間／雇用日～9月30日（契約更新の可能性あり）

●募集期間／募集人員に達するまで

●申込方法／履歴書とハローワークからの紹介状を子育て推進課に持参してください。

●選考方法／面接

●問合せ／子育て推進課 西木庁舎 ☎ (43) 2280

保健課

臨時職員の募集

●業務内容／住民健（検）診に係る事務補助

●募集人数／若干名

●募集要件／パソコン操作が可能の方

●雇用期間／8月18日～9月30日（土・日・祝日休み）

●申込方法／履歴書とハローワークからの紹介状を7月14日 ㊦17時まで保健課に持参してください。

●選考方法／面接

●問合せ／保健課（健康管理センター内） ☎ (55) 1112

6 市営住宅入居者募集

●募集期間／7月1日 ㊦～15日 ㊦

●募集住宅／

【公園南団地3・2（築28年）】

○住所／田沢湖生保内字武蔵野105-8995

○規格／集合住宅2LDK

○階数／3階建の3階

○月額家賃／2万1200円から（所得額による）

○月額駐車料金／駐車料なし

※月額家賃の3か月分の敷金の納

7 家屋調査にご協力ください



新（増）築した建物について、税務課による「家屋調査（訪問調査）」を実施しています。

これは固定資産税課税の基礎となる課税標準額算定のために実施するものです。

平成26年1月2日以降に建物を新（増）築された方や、平成26年1月1日以前に建設した建物でまだ調査を受けていない家屋を所有されている方は、税務課までご連絡をお願いします。

【家屋調査時に準備するもの】

付、連帯保証人が必要となります。（抽選日から10日以内）

※暖房器具は、湿気防止の為、屋外給排気式（FF式等）または電気ストーブを使用。

※申込は1世帯1戸限りです。

●入居資格／次の①～⑤までの条件にすべてあてはまること

①現に同居し、または同居しようとする親族があること（婚姻の予約者を含む）

②入居希望者の月額所得合計が15万8000円以下。ただし、小学校就学前の子どもがいる世

●間取り図（建築確認申請に添付した平面図など）

※調査は、一般的な家屋の場合で1時間程度です。

【建物を取り壊した場合】

建物を取り壊された時は、早めに税務課、地域センターまたは出張所窓口へ「建物滅失届」を提出してください。

申請があつた日の翌年度から税額等が更正されます。

※用紙等は各窓口のほか、仙北市ホームページからもダウンロードできます。

【未調査家屋等について】

建物に貼られている家屋調査済証のシールが確認できない場合は

お伺いして事情をお聞きする場合があります。その結果、未調査家屋の場合は改めて調査させていただきます。

●家屋調査日程／

（土・日・祝日を除く9時～16時）

7月中 角館地区

8月中 西木地区

9月中 田沢湖地区

10月以降 市内全域

※上記日程はあくまで目安です。あらかじめ都合の良い日がありましたら予定した地区以外の方でもご連絡ください。

●問合せ／税務課 固定資産税係（田沢湖庁舎） ☎ (43) 1117

期間内に提出してください。（当日必着）

●提出先・申込書設置場所／都市整備課（西木庁舎、田沢湖・角館地域センター）

●添付書類／

①入居希望者全員の市税の滞納がないことを証明できるもの各1通（学生は除く）

②入居希望者全員の平成26年度市県民税課税証明書各1通（所得・控除・年税額の記載のあるもの）

③入居希望者の世帯の住民票謄本1通（省略事項のないもの・婚姻予定者等は各1通）

④生活保護受給者は、生活保護受給証明書1通

⑤単身入居者は、戸籍謄本1通（単身であることが確認できるもの）

⑥その他特別な事由の書類

※いずれも市役所窓口で発行しています。（手数料が掛かります）

●選考方法／応募者多数の場合、書類審査の上、公開抽選（申込人によるくじ引き）を行います。

○抽選日時／7月24日 ㊦14時

○抽選場所／西木総合開発センター2階 農林研修室

●入居時期／7月31日 ㊦から入居可能です。

●問合せ／都市整備課 住宅公園係（西木庁舎） ☎ (43) 2295

●総務課 ☎ 43-1111
●ホームページ <http://www.city.semboku.akita.jp/>
●facebook <https://www.facebook.com/sembokucity>
●角館地域センター（サポートセンター） ☎ 43-3309
●田沢湖地域センター（サポートセンター） ☎ 43-1147

●田沢出張所（サポートセンター） ☎ 43-1351
●神代出張所（サポートセンター） ☎ 43-1352
●西木地域センター（サポートセンター） ☎ 43-2200
●松木内出張所（サポートセンター） ☎ 48-2001
●上松木内出張所（サポートセンター） ☎ 49-2159

仙北市成人式
8月15日に開催します

今年度の仙北市成人式を次のとおり開催します。

●日時／
8月15日（金）14時～

●会場／
仙北市民会館（田沢湖）

●該当者／平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれの方
※該当する方には7月中旬に案内状を送付しますが、届かない方がいましたら生涯学習課にご連絡ください。

※仙北市の中学校を卒業した方で転出している方は、中学校卒業時の住所に送付します。

●問合せ／生涯学習課（角館庁舎） ☎（43）3383

水道料金が変わります

現在、地域ごとに異なっている水道料金を統一するため、毎年段階的に料金を変更しています。7月から経過措置2年目となり、同水量でも料金が異なることがあります。あらかじめご了承ください。

●問合せ／企業局業務課（角館） ☎（54）2388

屋根の雪下ろし安全点検希望者を募集

雪下ろし中の事故防止のため、雪下ろしの安全点検希望者を募集します。

※ただし、雪下ろし作業を請け負うものではありません。

●対象世帯／概ね60歳以上の方がお住まいの世帯

●安全点検の内容／
①調査員が希望者宅を訪問（7月～11月）し、雪下ろしの安全対策等のアドバイス
②はしごの固定金具の無償設置（希望者のみ。数に限りがある）



はしご固定金具の設置例

仙北市防災の集い

8月の防災週間の一環として、防災知識の普及・啓発を図ることを目的に「仙北市防災の集い」を開催します。

●日時／
8月2日（土）10時～15時
●会場／生保内市民体育館・生保

除雪支援に協力できる登録事業者を募集します

自力での除雪が困難な世帯に除排雪や雪下ろし費用の一部を助成する「仙北市高齢者世帯等除雪支援事業」が12月から始まります。この除雪支援に協力できる登録事業者を募集します。

●登録事業者の対象
◎法人／株式会社、有限会社、社会福祉法人、公益社団法人、特定非営利活動法人、シルバー人材センターなど

◎会則を有する団体／老人クラブ、町内会、コミュニティを核とした団体、ボランティア団体、地域運営体など

◎個人事業所／建築業、大工、左官、塗装、ガス、水道など
※登録事業者情報は公表します。

●説明会／7月29日（火）9時～
市役所西木庁舎 西木開発センター集会室
☎（43）2281



まちづくり日記

No.67

『動き出す湖底研究所』

仙北市長 門脇 光浩

6月2日、秋田大学内に「田沢湖湖底研究所」が開設されました。目的は田沢湖の湖水や堆積物を採取し、その地球科学的特徴を明らかにすること、水質形成機構の解明や環境保全のための基礎的データを得ること、さらに得られた知見を講演会等の広報活動を通じて地域へ還元することなどです。

代表者は、同大学国際資源学部の石山大三教授、研究スタッフは同学部の小川泰正准教授、そして副学長の小川信明教授で、国内第一線の研究者が勢揃いしています。現在さらに他大学に照会するなど、プロジェクトの体制強化も検討中です。

これより先の4月15日、秋田大学の澤田賢一学長を訪ねました。医師確保のご相談でした。実は平成23年～24年の2年間、自分は「秋田県医師不足・偏在改善計画策定部会」の首長代表委員で、同じく委員を務めていた澤田学長（当時は医学部長）から、多くのことを学ばせてもらっていました。

久しぶりの澤田学長は、にこやかに迎

えてくれました。さっそく仙北市の医療現況を説明し、医師確保こそ医療再生の不可欠要件とお伝えしました。話が弾み、長居をしてしまったことを反省しながら「実はもう1件お願いがあるのですが…」と切り出してみました。穏やかに「何ですか」と澤田学長。「大学で田沢湖再生にお力をお貸しただけませんか。湖底はどうなっているのか、微生物もいないのか、何が堆積しているのか、現実を知ることが再生活動の力になると思っています。田沢湖の水利権更新も迫っていて、科学的知見を持って臨みたいのです」と自分。

「とても大切な取り組みになりますね」と澤田学長。すぐに別室で会議中だった小川副学長を呼び、「どうでしょう。うちの学内でプロジェクト研究所を立ち上げられませんか」。小川副学長、「思い当たる適任の先生がいます」と「ニッコリ」…。

田沢湖再生に向け、市と大学の連携活動がもつじき始まります。

第29回国民文化祭・あきた2014

「秋田の文学について知ろう」
調べ学習コンクール



国民文化祭・あきた2014を通して、もっと文学に関心をもってもらうため、テーマによる調べ学習の成果作品を募集し、優秀作品の表彰を行います。

応募受付期間 8月31日（日）まで（当日消印有効）

対象 小・中学生
応募規定 調べ学習のテーマ

- ①高井有一、千葉治平、西木正明、塩野米松、石川達三、渡辺喜恵子、伊藤永之介等の秋田県とかかわりの深い作家の作品の中から文学と社会についての関係性や問題点を見つけ、調べたり考えたりした結果を文章等にまとめる。
- ②秋田県が主な舞台となっている文学作品について、その作品と地域性についての関係、秋田県の風土が作品に与えた影響等について、調べたり考えたりした結果を文章等にまとめる。

発表・表彰（講演会と同日開催）
10月26日（日）13:30～17:20
仙北市角館交流センター
発表・表彰 13:30～15:20
講演会 15:30～17:20

応募・問合せ先
第29回国民文化祭仙北市実行委員会事務局
（仙北市教育委員会国民文化祭推進室内）
〒014-0392 仙北市角館町東勝楽丁19
☎ 43-3315 FAX 54-1727
E-mail kokubunsai@city.semboku.akita.jp

※詳細は、仙北市ホームページ国民文化祭コーナーをご覧ください。
http://www.city.semboku.akita.jp/kokubunsai/documents/bo_youkou2.pdf

生涯学習

生涯学習課
☎ 43-3383

田沢湖公民館
☎ 43-1061

角館公民館
☎ 54-1110

西木公民館
☎ 47-3100

公民館講座情報

次の公民館講座の受講者を募集します。受講を希望される方は最寄りの公民館へお申し込みください。

パソコンサポート（初級編）

パソコンの操作やデジタル画像の編集方法や保存などで困っていませんか。少しでも解決できるよう、可能な範囲でサポートします。まずは、お電話でお尋ねください。

- 電話受付時間／9時～15時（土・日・祝日を除く）
- 問合せ／田沢湖公民館 佐々木

親子陶芸体験教室

親子で陶芸実習を通じて、自らの手で作る喜びを体験してみませんか。仙北市公民大学陶芸学科の皆さんが丁寧に教えてくれるので初めての方でも気軽に参加できます。夏休みの自由研究にいかがですか？

- 開催日／7月26日（土）
- 時間／9時～11時30分
- 会場／角館東地区公民館 陶芸教室
- 参加対象／市内小学校4～6年生の親子

- 定員／親子6組（先着順）
- 受付期限／7月1日～16日 8時30分～17時（土・日・祝日を除く）
- ※ 定員になり次第、締め切ります。
- 受講料／無料
- 問合せ／角館公民館

昨年開催された親子陶芸体験教室の様子



仙北市花のある街づくりコンクール 参加作品募集中

市民一人ひとりが街づくりへの積極的な参画と活動への理解を深め、心の豊かさが育まれるよう交流の場を創出することを目的として「仙北市花のある街づくりコンクール」を開催しています。市内で花づくりを行う個人や団体、企業などを対象に部門別に参加作品（花壇等）を募集していますので皆様ふるってご応募ください。

- 募集部門／
- ▶ 個人部門…自宅の玄関、道路沿いの塀や庭、窓や壁などの花づくり、農用地などの花づくり
- ▶ 団体部門…グループや団体による公園・道路・広場の共有空間、地域などの花づくり
- ▶ 企業部門…企業や商店などの施設内および周辺での花づくり
- ※ いずれの部門も道路から眺望できることを原則とします。
- ※ 入園料を徴収するなど、営業目的の場合は応募できません。
- 応募方法／所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、生涯学習課へお申し込みください。

- 応募締切／7月31日（日）
- 審査方法／参加作品（花壇等）を直接視察し審査します。審査は、仙北市生涯学習奨励員が行います。
- 問合せ／生涯学習課



生涯学習活動支援

日々の何気ない場面でも、自らの学びから得たことを生かして行動している人がたくさんいます。学びを生かした行動で地域や周囲の人を元気にしている人がいます。学びをきっかけに新たなチャレンジをする人もいます。

このような人を秋田県では「行動人」と呼んで、生涯学習を通して全ての県民が行動人になり、秋田の元気を広げていくことを目指しています。

自主学習活動サポート事業募集

- 募集内容／自主学習活動グループ（仙北市民で構成する10人以上のグループ）に講師謝礼上限4千円（最大2回まで）を支援します。
- 募集期間／7月1日～31日（募集枠10組）
- 申込方法／各公民館に設置してある申込書に必要事項を記入し、提出してください。申し込み多数の場合は、審査の上、決定します。

生涯学習人材バンク登録者募集

- 募集内容／趣味や特技など生涯学習に関する得意分野の講師として協力（ボランティア）していただける方を募集します。現在36人が登録しています。たくさんの方々に登録していただき、活発な生涯学習を繰り広げていきます。
- 登録方法／生涯学習課に設置してある登録用紙に必要事項を記入し、次の問合せ先に提出してください。
- 問合せ／生涯学習課・田沢湖公民館・角館公民館・西木公民館

図書館情報局

7月の休館日

田沢湖図書館 ☎ 43-1307

7日（月）、14日（月）、21日（月・祝）、22日（火・振替）、28日（月）

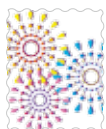
学習資料館 ☎ 43-3333

7日（月）、14日（月）、21日（月・祝）、22日（火・振替）、28日（月）、31日（木・月末）

イベント交流館（新潮社記念文学館） ☎ 43-3333

1日～4日（火～金・展示替え）、7日（月）、14日（月）、28日（月）

田沢湖図書館からお知らせ



なつやすみ

こども切り紙教室

たのしい夏祭りモチーフで、はがきをかざろう！

日時 7月31日（日） 10:00～

会場 たざわこ図書館2階 無料

対象 小4～小6 先着20人

申込・問合せ
田沢湖図書館 ☎ 43-1307

おはなし玉手箱

夏休み元気いっぱい・楽しさいっぱい！

入場無料

● 日時／7月26日（土） 10:00～

● 会場／たざわこ図書館2階

夏の宵 朗読コンサート

夏や海がテーマです。絵本・詩の朗読・童謡・ピアノが紡ぐ美しい夏の宵のひとときをお楽しみください。

● 日時／8月1日（金） 18:00～

● 会場／たざわこ図書館1階

入場無料

新着図書のご紹介

「オバさんになっても抱きしめたい」平安寿子／「偉人は死ぬのも楽じゃない」ジョージア・ブラッグ／「カウンセラーは何を見ているか」信田さよ子
このほか、たくさんの新着図書が入っています。



新潮社から寄贈された図書を紹介します

「日本の身体」内田樹／「東京ひよっ子3人暮らし」たかはしみき／「身体巡礼ードイツ・オーストリア・チェコ編ー」養老孟司／「平凡」角田光代／「明治の表象空間」松浦寿輝／「闇の中の男」ポール・オースター、柴田元幸（訳）／「大いなる不満」セス・フリード、藤井光（訳）／「石井桃子のことば」中川李枝子、松居直、松岡享子、若菜晃子、ほか／「誤解学」西成活裕／「謎ときガルシア＝マルケス」木村榮一／「精神論ぬきの保守主義」仲正昌樹／「暴力的風景論」武田徹／「漢字世界の地平ー私たちに文字とは何かー」齋藤希史／「山本周五郎長篇小説全集 第十五巻 彦左衛門外記・花筵」山本周五郎／「盲目的な恋と友情」辻村深月／「狂書伝」勝山海百合／「結び屋おえん 糸を手繰れば」志川節子／「特捜7ー銃弾ー」麻見和史／「縁結び仕り候ー結婚奉行ー」辻井南青紀／「和歌で感じる日本の春夏」松本章男／「和歌で愛しむ日本の秋冬」松本章男／「迷子の王様ー君たちに明日はない5ー」垣根涼介／「マラカナン悲劇ー世界サッカー史上最大の敗北ー」沢田啓明／「たけしのグレートジャーニー」ビートたけし／「暴露スノーデンが私に託したファイル」グレン・グリーンウォルド、田口俊樹（訳）、濱野大道（訳）、武藤陽生（訳）

【新潮新書】

「その「つづやき」は犯罪ですー知らないとマズいネットの法律知識ー」鳥飼重和（監修）、神田芳明（著）、香西駿一郎（著）、前田恵美（著）、深澤諭史（著）／「日本人に生れて、まあよかった」平川祐弘／「経団連ー落日の財界総本山ー」安西巧／「超常現象」を本気で科学する」石川幹人

- 新潮社文庫新刊も多数寄贈されています。
- このほか、たくさんの新着図書が入っています。



学習資料館からお知らせ

夏休みの宿題に役立つ本

いよいよ楽しい夏休み！でもでも宿題を忘れちゃいけませんよ。夏休みの宿題と言えば、まずは感想文ですね。学習資料館では、第60回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書を2冊ずつ用意しました。また、読書感想文の指導書も多数取り揃えています。

その他、自由研究や工作・手芸など、宿題に役立つ本も集めてみました。どうしようかなと悩んでいる児童・生徒の皆さん、当館でヒントを見つけてください。図書館職員もお手伝いしますよ。



仙北市子育て支援施設「さくらッコ」

入園前のお子さんのいるママ、育児で悩んでいるママ、引っ越してきたばかりで知らないことばかり…と不安なママ。もちろん、パパやおじいちゃん、おばあちゃんもどうぞ一緒に遊びに来てください。

子どもが大好きなサポーターが、おもちゃを準備してお待ちしています！



【7月の開放日】(毎週水・木・土曜日 10:00～15:00)

★はっぴいルーム

水曜日 2日・9日・16日・23日・30日
木曜日 3日・10日・17日・24日・31日
土曜日 5日・12日・19日・26日

【7月のイベント】

★うきうき広場 (ミニイベント&お誕生会)
「七夕飾り作り」

2日(水) 10:30～11:30

◎もうすぐ七夕さま。みんなで七夕飾りを作りましょう。

★わくわく広場 (親子で楽しめるイベント&講座)
「さくらッコ縁日」

17日(木) 10:30～11:30

◎くじ引きや魚つり、輪投げなど、さくらッコ手作り縁日を楽しもう！さくらッコ特製アイスも準備してお待ちしています。

子育て支援拠点事業スタート

6月4日、子育て支援施設「さくらッコ」で、子育て家庭の親子等が気軽に集い、相互に育児相談や情報交換を行うことができる事業がスタートしました。

事業により施設サービスを毎週水・木・土曜日の10時から15時、無料で利用することができるほか、月2回の親子イベントも行われます。また、子育てアドバイザーが常駐し子育てに関わる相談にも応じています。

オープン当日は、さっそく10組の親子が集い、今月のお誕生会や遊びを通じて交流を行いました。利用者からは、無料で気軽に利用できる施設ができてありがたい、今後たくさんの親子と交流したいという声が聞かれました。



【問合せ】

子育てサポート「はっぴい・ママ」

☎080-1663-4494 (運営受託者)

★Facebook ページもご覧ください。

www.facebook.com/happy.mamu

イベントへの参加申込みはこちらからも可能です。

7月の
子育て支援センター情報

市内5か所の保育園に子育て支援センターがあります。子育て支援センターは、地域全体で子育てを支援する基盤づくりのため、次のような活動を行っています。

【育児不安等についての相談指導】

お子さんの発達や子育てに関する不安や悩みに関して相談を受け付けています。一人で悩まず、小さなことでもお気軽にご相談ください。

【電話や来園は月～金曜日の9:00～17:00。手紙・FAX等はいつでも】

【子育てサークル等への支援】

子育てサークルやボランティアの皆さんに活動の場を提供したり、活動の支援をしたりします。興味のある方はぜひご連絡ください。

【集いの広場の開設】

子育て中の親子同士が気軽に交流できる場として広場を開いています。保育園に入園していないお子さんとお母さん、お父さん、おばあちゃん、おじいちゃんなど、どなたでも参加できます。

準備の都合上、参加される方は前日まで各保育園へご連絡ください。

※持ち物等は各保育園にご確認ください。

なかよしルーム (にこにこ保育園内)

☎47-2525 FAX 47-2323

時間／9:30～11:30

3日(木)／健康チェック～保健師さんが来ます～
11日(金)／スライムを作って遊ぼう
17日(木)／保育園のお友達と遊ぼう
31日(木)／水遊びをしよう

7月 おやこ交流広場

子ども同士のふれあいやお母さん方の交流のため、健康管理センターのホールを開放します。お子さんを自由に遊ばせる広場としてお使いください。

●開放日／7日(月)、14日(月)、22日(火)、28日(月)

●時間／9:30～11:30

●問合せ／仙北市保健課 ☎55-1112

だしっこルーム (生保内保育園内)

☎43-1025 FAX 43-3256

時間／9:30～11:30

2日(水)／七夕飾りを作ろう！
9日(水)／バケツを作って水遊びをしよう！
19日(土)／だしのこ園の夏祭りに参加しよう！
※だしのこ園の夏祭りです。16:30開会ですので、ぜひおいでください。
23日(水)／身体計測・好きなあそびを楽しもう！

わかばルーム (神代保育園内)

☎44-2502 FAX 44-2931

時間／9:30～11:30

1日(火)／夏まつりの飾りをつくろう！
19日(土)／夏まつりに参加しよう！
(神代こども園夏まつり)
29日(火)／保健師さんのお話を聞きましょう！
(予防接種について…母子手帳を持参してください)

※初めて参加する方は、園の方に電話連絡をしてください。

※持ち物などは、おたよりや会の中でお伝えします。

いちごルーム (角館保育園内)

☎53-2918 FAX 53-2919

時間／10:00～11:30

9日(水)／しゃぼん玉遊びをしよう
23日(水)／小麦粉粘土で遊ぼう

さくらんぼルーム (ひのきない保育園内)

☎48-2345 FAX 48-2525

4日(金)／七夕祭りに参加しよう！
26日(土)／夏祭りに参加しよう！
★月～金曜日、9時30分から11時30分まで随時、園を開放しています。
お子さんと同年代のクラスの子もたちと、一緒に遊ぶことも可能です。

7月 子どもカレンダー

1歳3か月児健康相談

日	相談名	対象者	場所
23日(水)	1歳3か月児	H25年4月生	健康管理センター(角館)

母子健康手帳交付

日	受付時間	場所
1日(火)	13:00～13:30	健康管理センター(角館)
9日(水)		
15日(火)		
25日(金)		

乳幼児健診

日	健診名	対象者	場所
10日(木)	4か月児	H26年2月生	健康管理センター(角館)
10日(木)	10か月児	H25年8月生	
17日(木)	1歳6か月児	H24年12月生	
18日(金)	2歳児歯科	H23年12月生	
24日(木)	3歳児	H22年12月生	
31日(木)	4か月児	H26年3月生	

乳児食育教室「もぐもぐランド」

日	相談名	対象者	場所
23日(水)	7か月児	H25年12月生	健康管理センター(角館)

傾聴ボランティアえくぼの会
「だれかに話をすると安心する」
心に溜まったことや、気になること、心配なこと話してみませんか。「えくぼの会」会員がお話を聴き、ゆつくりお茶を飲みながら一緒に考えていきます。
※個人の秘密は厳守します。
◆日時／7月16日 10時～14時
◆場所／角館交流センター相談室
◆問合せ／仙北市保健課 成人保健係
☎(55) 1112

えがおサロン
「語って、笑って、ホッと一息」
コーヒーやお茶を飲んで語ってホッと、のんびりと過ごすスペースです。隣近所誘って、時間内の都合のよい時に気軽に「ご参加ください。申し込みはいりません」。
◆日時／7月2日 13時～16時
◆内容／ゲームで楽しく体を動かす。笑いヨガ。血圧測定。お茶を飲みながら語る
◆問合せ／仙北市保健課 成人保健係
☎(55) 1112

笑いの会
「笑いヨガで仲間との交流プラス健康度アップ」
笑いとは、手軽にできる呼吸法で、おなかや胸の筋肉を動かして酸素を体内に取り込むことで、血行促進や免疫効果があると言われています。「笑いの会」に参加して笑いの効果を実感しましょう。申し込みはいりません。
◆日時／7月18日 22日 10時～14時
◆場所／健康増進センター
◆問合せ／仙北市保健課 成人保健係
☎(55) 1112

胃がん検診のコールリコール事業について
電話で「胃がん検診のおすすめ」をします
仙北市では、7月31日 胃がん検診を実施します。それに先駆けて、7月7日 月から「がん検診コールリコールセンター」より電話や手紙で胃がん検診を勧めさせていただきます。対象となる方は、今年度50～64歳になられる方で市の胃がん検診を過去3年間受けていない方です。対象者には、お手元の「平成26年度 各種健（検）診受診案内」の氏名欄に「●」が付いていますし、オレンジ色の案内書が同封されていますので、詳しくはそちらをご覧ください。
◆問合せ／仙北市保健課 成人保健係
☎(55) 1112

大腸がん撲滅キャンペーン 今年も受けよう 大腸がん検診！

大腸がん検診日程表（胃がん検診も同時に受けられます）

日程	受付時間	会場
7月 9日 16日 23日	午前6時～午前8時	西木保健センター 神代就業改善センター 健康管理センター（角館） 健康増進センター（田沢湖）
8月 5日		

※採便容器は、既に研究事業に参加されている方、24年度もしくは25年度に受診された方（研究事業以外）、無料クーポン対象の方（平成26年4月1日現在、40,45,50,55,60歳）、の方々に届けています。容器が配布されなかった方も、各地域センター、出張所等で容器をもらい、ぜひ大腸がん検診を受けてください！



仙北市は、おうちですくすくを応援します！

申請・交付期間▶平成26年7月1日～平成27年2月27日
有効期限▶平成27年3月31日

仙北市在宅子育てサポート事業

無料交付

在宅で就学前の子どもを子育てしている家庭のみなさんへ、市が指定する有料の子育てサービスに利用できる「サポート券」を交付します。

対象となるお子さん1人につき1セット（1万円相当）を交付します。

3つのプランの中から自由に選べます。

- ① 子どもの笑顔が広がるサービスプラン
- ② 家族の絆を深めるサービスプラン
- ③ 一時的な保育を支援するサービスプラン



申請できる方（申請日時時点ですべてに該当している方）

- 1 児童および保護者とも仙北市に住所を有すること
- 2 平成26年4月1日以前に生まれた小学校就学前児童の保護者（平成26年度内に満1歳～小学校就学前の児童）
- 3 認可保育園、認可外保育施設もしくは幼稚園に入所（仙北市外の施設を含む）していない児童の保護者
- 4 仙北市保育園入所待機児童等支援事業費補助金の交付対象となっていない児童の保護者
- 5 年度内に1回限りの申請であること

申請先

子育て推進課、各地域センター・出張所
印鑑をご持参ください。資格審査のため、交付まで数日お時間をいただきます。

問合せ

子育て推進課 ☎43-2280

あきた子育てふれあいカード はお持ちですか

あきたふれあいカードとは

秋田県全域で、中学生以下の子どもまたは妊婦のいる世帯（子ども1人につき1枚）に配布しています。賛同いただいた協賛店でカードを提示すると、そのお店独自のサービスが受けられます。協賛店等には、協賛店ステッカーが貼ってありますので、目印にしてください。

カードの交付

仙北市では、以下の窓口で発行していますので、ご希望の方はお申し出ください。なお、県外に転出する場合や、お子さんが中学校を卒業した場合は、返還していただきます。

※カードを紛失した場合は再発行します。
※カードを他人に譲ったり貸すことはできません。



交付窓口

田沢湖地域センター、角館地域センター、保健課、子育て推進課

問合せ

子育て推進課 ☎43-2280

協賛店・サービス等、詳しくは、あきた子育て情報ウェブサイト「いっしょにねっと。」をご覧ください。http://common.pref.akita.lg.jp/kosodate

行政に関する相談ごとは 行政相談委員に

行政相談委員は、総務大臣から委嘱を受け、国の仕事などについての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと関係行政機関との間に立って、その解決を図る「行政と住民のパイプ役」です。仙北市の行政相談委員は次の3人の方で、自宅で相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

【行政相談委員】

◆難波輝子 ☎ 43-0782

田沢湖生保内字水尻 7

◆大楽進 ☎ 53-2690

角館町七日町 34

◆小西範子 ☎ 49-2154

西木町上桧木内字中泊 97

【7月相談所開設日時・場所】

▶ 2日（水）・角館交流センター ▶ 9日（水）・神代出張所 ▶ 16日（水）・田沢湖総合開発センター ▶ 23日（水）・桧木内出張所 ●時間／13：00～16：00 ●問合せ／仙北市総務課 ☎ 43-1111

角館調停協会 無料調停相談会

離婚、相続、土地建物、借入債務など、身の回りの相談に応じます。予約の必要はありません。

●日時／7月25日（金）10：00～15：00 ●会場／角館簡易裁判所（角館町小館 77-4） ●問合せ／角館簡易裁判所 ☎ 53-2305



夏休みジュニアロースクール

ある市で、テーマパークの経営者と近隣住民との間で紛争が起きました。近隣住民は「夜間に行われるパレードがうるさい」などの理由で、テーマパークの営業を縮小するように求めています。生徒のみなさんには、テーマパーク側や近隣住民側の弁護士役になって、話し合いにより紛争を解決してもらいます。トラブル解決の醍醐味を体験し、「法」について理解を深めてもらう趣旨で、弁護士との昼食会もある、楽しい企画です。

●日時／8月1日（金）10：30～15：40 ●場所／秋田弁護士会館（秋田市山王六丁目2番7号） ●対象・定員／秋田県内在住の中学生24人・教員10人（応募多数の場合は抽選） ●参加費／無料（昼食とお茶は弁護士会が準備） ●申込期限／7月18日（金）事前申込必要 ●申込・問合せ／秋田弁護士会事務局 ☎ 018-862-3770

相談



仙北市社会福祉協議会 7月の心配ごと相談日

社会福祉協議会では、相談援助活動として心配事相談を行っています。地域や日常生活で抱える心配ごとに

相談員が適切な助言を行い、相談内容によっては関係機関へ連絡をとるなど、心配ごとの解決の手助けをさせていただきます。お気軽にご利用ください。

●日時・場所／▶ 9日（水）13：00～16：00・神代出張所 ▶ 10日（木）、24日（木）13：00～16：00・社会福祉協議会角館支所 ▶ 16日（水）13：00～16：00・田沢湖総合開発センター ▶ 22日（火）10：00～12：00・社会福祉協議会西木支所 ●問合せ／仙北市社会福祉協議会 ☎ 52-1624



平成26年度 第2回パソコンセミナー

仙北市の方で、転職や再就職を希望している60歳未満の方を対象に、パソコンセミナーを開催します。また、雇用保険受給者の方は、求職活動の実績としてカウントできますので、ぜひご参加ください。なお、応募の状況により受付を早めに締め切る場合がありますのでご了承ください。

●開催日／◎7月24日（木）パソコン基礎（文字入力、ファイル操作等）◎7月25日（金）インターネット&メール（ウェブサイトの閲覧、メールの送受信等）◎7月28日（月）Word2013基礎 ◎7月29日（火）Excel2013基礎A ◎7月30日（水）Excel2013基礎B ※受講は5日間でワンセットになります。 ●時間／9：00～12：00 ●場所／仙北市総合情報センター ●申込期限／7月16日（水） ●募集人数／10人程度 ●参加料／無料 ●申込方法／田沢湖・西木地域センター、中町庁舎、仙北市内のコンビニに申込書が置いてありますのでご記入の上、商工課までご提出ください。 ●申込・問合せ／仙北市商工課 ☎ 43-3351



市民公開講座 肝がんの予防と治療

●日時／7月12日（土）14：00～16：00（開場13：30） ●会場／大仙市大曲交流センター1階講堂 ●内容／▶講演「B型肝炎の病態と治療」中島内科医院 中島 康 先生 ▶講演「C型肝炎の病態と最新治療」市立秋田総合病院 消防器内科 科長 中根 邦夫 先生 ▶講演「肝がんの病態と治療最前線」秋田大学大学院 消防器内科学講座 准教授 後藤 隆 先生 ▶パネルディスカッション「患者さんの疑問に答えるQ&A」 ●問合せ／中島内科医院 ☎ 0187-63-2211

8月開催予定の スキルアップセミナー

【経理・簿記の基礎講習】

●期日／8月6日（水）・7日（木）

●定員／10人

【1級電気工事施工管理技士実施試験準備講習】《公表問題の練習》

●期日／8月28日（木）・29日（金）

●定員／20人

【各講習共通】

●時間／9：00～17：00 ●場所／大曲技術専門学校 ●受講資格／現在お勤めしている方 ●受講料／無料（テキスト代は別途） ●申込・問合せ／大曲技術専門学校 民間訓練支援室 ☎ 0187-62-6321

Aターン就職面接会

秋田県では、県外に在住するAターン希望者の県内就職を促進するとともに、県内企業の人材確保を支援するため、標記面接会を次のとおり開催します。

●日時／7月12日（土）13：00～16：00（受付 正午～） ●会場／八重洲ファーストフィナンシャルビル「ベルサール八重洲」3階（東京都中央区八重洲 1-3-7） ●問合せ／Aターンプラザ秋田（秋田県東京事務所） ☎ 0120-122-255

外国につながる子どものための 夏休み子ども教室

夏休みに、日本語の勉強や宿題を日本語学習サポーターの先生といっしょにしましょう。

●日時／7月28日（月）、29日（火）、30日（水）14：00～16：00 ●場所／秋田県国際交流協会（アトリオン1階） ●対象／日本語学習支援を希望する小学1～6年生 ●参加費／無料 ●定員／15人程度 ●申込締切／7月18日（金） ●申込・問合せ／（公財）秋田県国際交流協会 ☎ 018-893-5499 ホームページ <http://www.aiahome.or.jp/>

第24回暴力団壊滅秋田県民大会

●日時／7月16日（水）13：00～15：30（開場12：00） ●場所／秋田市文化会館 大ホール（秋田市山王七丁目3番1号） ●大会次第等／▶秋田県警察音楽隊による「プロムナードコンサート」▶暴力追放活動功労者表彰等 ▶特別講演 ※入場は無料で、どなたでも参加できます。 ●問合せ／（公財）暴力団壊滅秋田県民会議 ☎ 018-824-8989

セミナー・教室等

平成26年度 アビリティーコース 10月期生募集

秋田職業訓練支援センターでは、求職者を対象にものづくり分野に関する専門的・知識を習得するための職業訓練を行っています。

●訓練期間／10月1日（水）～平成27年3月27日（金）6か月 ●訓練時間／9：20～15：40 ●訓練科（定員）／▶機械技術加工科（15人）▶電気設備科（15人）▶ビル管理科（18人） ●募集期間／7月30日（水）～9月1日（月） ●受講料／無料（テキスト代等は自己負担です。） ●応募資格／ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身につけて再就職を希望される方 ●問合せ／秋田職業訓練支援センター 訓練課 受講者第一係 ☎ 018-873-3178

平成26年度 特別支援教育かがやきミーティング

●日時／7月29日（火）14：00～16：30（受付13：30～13：55） ●場所／横手市浅舞公民館 ●講演／「医療から学校・園に望むこと」秋田県立医療療育センター副センター長（兼）発達障害者支援部長 室岡 守 氏 ●参加料／無料 ●申込締切／7月15日（火） ●申込・問合せ／南教育事務所雄勝出張所 ☎ 0183-73-1106

イベント



第44回 たざわ湖・龍神まつり

今年も田沢湖の夏祭り「第44回たざわ湖・龍神まつり」が開催されます。巨大な二体の龍が豪快に舞う龍神祭、たざわ湖大花火と見どころたくさん！ぜひお越しください。

●日時／7月26日（土）10：00～21：00 ●会場／田沢湖畔白浜・おまつり会場

【龍の担ぎ手募集 参加無料】

祭りのメインイベントの1つである龍神祭の龍神輿と一緒に担いでみませんか？ 終了後には「ご苦労さん会」もあります。夏の思い出づくりにぜひご参加ください！！

●問合せ／たざわ湖・龍神まつり実行委員会（（一社）田沢湖観光協会内）小松、真崎 ☎ 58-0063 FAX 43-0311



『角館の灯籠流し』参加者募集

ー昨年、お盆行事として50年ぶりに復活し好評いただいた「角館の灯籠流し」を今年も開催します。

●日時／8月16日（土）18：30～ ●場所／角館町桜並木駐車場 ●申込期間／7月22日（火）～8月8日（金）平日10：00～15：00 ●対象／角館町地域にお住まいの方・先着100人 ●申込・問合せ／角館まちづくり地域運営体 ☎ 55-4808 ※留守の場合は留守電に入れていただいてもかまいません。



風立ちぬ 原画展

このたび、平福記念美術館ではスタジオジブリ作品「風立ちぬ」「かぐや姫の物語」の美術資料を展示します。映画製作初期段階に描かれたイメージボードをはじめ、キャラクター設定や背景画、美術監督による美術ボード、見応えのある原画など 150 点以上並びます。この機会にぜひご鑑賞ください。

入館料 一般（高校生以上）500 円
中学生以下 無料

※特別展のため仙北市民も有料となります。

問合せ 平福記念美術館 ☎ 54-3888

7月5日(土)～8月24日(日)

開館時間 午前 9 時～午後 5 時 入館は午後 4 時 30 分まで

平福記念美術館

●お知らせナビ

土砂災害に注意！ 早めの避難を心がけましょう！

大雨、ゲリラ豪雨による「土砂災害」から身を守るために大切なことは日頃の備えと、早めの避難です！土砂災害には、3 つの種類があります。こんな前ぶれ（前兆）に注意！

◎山鳴りがしたり、川の水位が下がったり流木が流れている！

◎地面にひび割れが発生したり、井戸や沢の水がにごったりがけから水が噴き出す！

◎がけからの水がにごり、がけに亀裂や小石が落ちてくる！

●日頃からの備え／避難の道順を決めておきましょう！地域で危険な箇所を確認し、危険と感じたときはテレビ、ラジオで情報を収集しましょう！

●問合せ／
仙北市総合防災課 ☎ 43-1115
角館消防署 ☎ 54-2302

善意ありがとうございます 5月受付分、敬称略

仙北市社会福祉協議会へ寄付

- ◆羽根川 敏文（東京都豊島区）
- ◆よねや商事株式会社
- ◆茶たての清水を守る会 会長 青柳 征

7月1日～31日 シートベルト・チャイルドシート 着用推進運動強調月間

主な推進事項

- ①シートベルト着用とチャイルドシート使用の必要性和着用効果（使用効果）の理解促進
- ②全ての座席におけるシートベルトの正しい着用の徹底
- ③チャイルドシートの正しい使用の徹底
- ④乳児や幼児別に、体格にあったチャイルドシートの使用と後部座席への正しい取付方法の周知および取付の徹底

運動期間中を含め、市民皆様のご協力をお願いします。

- ・仙北市交通安全対策協議会
- ・仙北警察署
- ・仙北地区交通安全協会

県営住宅入居者募集

- 募集住宅／県営船場町住宅（大仙市大曲船場町）
 - 募集戸数／3DK 1 戸
 - 募集期間／7月1日(火)～11日(金)
 - 入居可能日／7月30日(水)以降
- ※単身入居はできません。※申込みにあたり、世帯の収入基準等の条件があります。●問合せ／平鹿地域振興局建設部建築課 ☎ 0182-32-6206

お知らせ

大曲仙北歯科医師会 7月の休日歯科診療当番医

- ◎ 7月6日／おやしき歯科クリニック（大仙市角間川） ☎ 0187-65-2002
- ◎ 7月13日／みちのく政宗デンタルクリニック（大仙市福田町） ☎ 0187-63-7803
- ◎ 7月20日／祐生堂医院歯科（角館町） ☎ 53-2268
- ◎ 7月27日／ながさか歯科医院（大仙市長野） ☎ 0187-56-2255

家族や地域の大切さに関する 作品コンクール



内閣府では、子育て家族やそれを支える地域の大切さに関する「写真」「手紙・メール」を募集しています。あなたの暖かい気持ちを作品にして応募してください。

●募集内容／▶写真：①子育て家族の力（子育て家族のきずな、子どもと深める家族のきずな）②子育てを応援する地域の力（地域ぐるみで子育て支援）▶手紙・メール：①小学生の部 ②中・高校生の部 ③一般の部

子育てを家族みんなで支え合うことの大切さ、感謝などの思いを伝える内容のもの。子育てを社会にも応援していくことの大切さを訴える内容のもの。●募集期間／7月1日(火)～9月8日(月) ●応募方法など詳しくは内閣府「家族の日」「家族の週間」ホームページに掲載しています。URL <http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/family/index.html> ●問合せ／仙北市子育て推進課 ☎ 43-2280

農地の借受希望者の募集と 農地の貸付希望者の受付開始

公益社団法人秋田県農業公社では、3月20日に県より農地中間管理機構の指定を受け、農地中間管理事業を実施しています。この事業は、経営規模を縮小する農家、リタイアする農家から機構（農業公社）が農地を借り入れ、公募に応募し公表された規模拡大や集約化を希望する受け手農家に、まとまった農地を貸し付けるものです。

●受け手の公募／7月1日(火)から30日間実施し翌月、機構（農業公社）のホームページにて公表 ●応募方法／仙北市農山村活性化課の窓口に応募用紙を用意。機構（農業公社）のホームページからも応募できます。●問合せ／秋田県農業公社 ☎ 018-893-6223 仙北市農山村活性化課 ☎ 43-2206

第34回 秋田県特産品開発コンクール

県主催で標記コンクールが開催されます。商品の募集期間は7月31日まで。詳細は県ホームページ、または下記までご連絡ください。なお、申込書は各庁舎または商工会にも設置しています。

●問合せ／秋田県観光文化スポーツ部 秋田うまいもの販売課 ☎ 018-860-2259 URL <http://www.pref.akita.lg.jp/uma/>

第9回仙北市長杯争奪野球選手権大会 参加チーム募集中

今年で第9回目を迎える仙北市長杯争奪野球選手権大会の参加チームを募集しています。みんなして野球やるべ!! 運営協力のボランティアも募集中です。

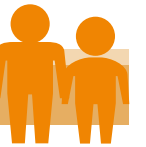
●開催時期／7月下旬～8月上旬予定 ●試合／トーナメント戦 ●問合せ／仙北市野球連盟 事務局 小松 ☎ 54-2241



平成26年度 大曲仙北広域市町村圏 組合消防職員採用候補者登録試験

【初級消防】【初級救命】【初級職務経験者】 ●第1次試験／▶日時：9月21日(日) 9：00～ ▶会場：大仙市ふれあい体育館 ●第2次試験／10月下旬を予定。詳細については、第1次試験合格者に文書で通知 ●受付期間／7月7日(月)～8月1日(金)までの9：00～16：30(土・日・祝日を除く) ●配布書類／受付案内・受験申込書は、消防本部総務課・消防署・分署に直接取りに来ていただくか、大曲仙北広域市町村圏組合ホームページからダウンロードしてください。●問合せ／大曲仙北広域市町村圏組合消防本部 総務課 ☎ 0187-63-0150 大曲仙北広域市町村圏組合ホームページ <http://www.os-kouiki.org/gyoumu/syoubou/keijiban/mokuji.htm>

募集



平成26年度 自衛官募集

【採用制度説明会】

- 日時／7月13日(日) 14：00～
- 場所／角館交流センター

【自衛官候補生および一般曹候補生採用試験】

- 対象／昭和63年4月2日から平成9年4月1日までの間に生まれた方(18歳以上27歳未満の方) ※高卒見込含む
- 試験期日／9月20日(土) および指定された日

【航空学生採用試験】

- 対象／平成6年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方(18歳以上21歳未満の方) ※高卒見込含む
- 試験期日／9月23日(火)

- 受験申込期間／8月1日(金)～9月9日(火)
- 問合せ／自衛隊秋田地方協力本部 大仙地域事務所 ☎ 0187-63-1313

山の楽市 参加業者募集

20回目となる仙北市物産展「山の楽市」が、今年も11月に横浜市で開催されます。この物産展は、東京・横浜方面と仙北市を直接結ぶ高速長距離バス運行が縁となり相模鉄道(株)の協力を得て、仙北市の自然の恵みや地域特産品および観光資源を首都圏でPRし、地元特産品の新たな販路開拓と誘客活動を目的として実施するものです。参加を希望される方は下記までお申し込みください。

- 開催日／11月13日(木)～15日(土)
- 会場／横浜市内 相模鉄道二俣川駅構内 特設会場
- 参加資格／仙北市在住の方で、特産品として販売できる商品を取り扱える方
- 募集数／16事業所を上限(応募多数の場合は抽選。新規出店者優先)
- 旅費助成金／新規出店の場合のみ1事業所1万円助成
- 参加負担金／会場使用料として売上高(消費税込)の16パーセント
- 申込締切日／7月25日(金)
- 申込・問合せ／仙北市商工会 田沢湖支所 ☎ 43-0372

せんまく7¹

No.157

INDEX

2-5

ちいきのわだい／かくのだて
フィルムコミッション ロケー
ションだより

6-7

7月 は国民健康保険税の納税月
です

8-9

後期高齢者医療制度に加入して
いるみなさんへ

10

福祉医療費受給者証の更新のお
知らせ

11

臨時福祉給付金と子育て世帯臨
時特例給付金の申請受付を7月
1日から開始します／介護保険
事務所からのお知らせ

12-14

市役所からのお知らせ

15

まちづくり日記／第29回国民文
化祭あきた2014

16

学び・ふれあい・心豊かに 生涯学習

17

図書館情報局

18-20

子育てインフォメーション

21

保健・健康の掲示板

22-25

お知らせナビ

26

戸籍の窓口から

27

カレンダー・目次

28

広告

広報担当者の

つぶやき



SR 世界中でサッカーワールド
カップが盛り上がっています。
欠かさず早起きして、サッカー
観戦をしようと心に決め挑んだ
開幕戦、見事に寝坊。その後も
立て続けに睡魔に襲われ、見た
試合のほとんどで集中力を欠き、
呆然と画面を眺める状況です。
とはいえ、いつもよりは早起き。
中途半端に続けたためか他に原
因があるのか、軽い頭痛中です。



TK 気がつけば今年ももう半分
が過ぎようとしています。子ども
のころは1日経つのですら長く
感じていたことを思うとなん
だか不思議な感覚です。あと半年、
気持ちを引き締めなおして
今年1年頑張っていきたいと思
います。



YR 今回の「地域の話題」は様々
な話題をお届けしています。仙
北市は話題が豊富で掲載に苦勞
することも。きっと皆さんの活
動が活発だからではないでしょ
うか。これからも紙面でたくさ
んの話題を届けたいと思います。

仙北市カレンダー 7/1火 ～20日

7/1火

●こころの相談（田沢湖健康増進センター） 6/1・P11

2水

●えがおサロン（田沢湖健康増進センター 13：00～16：00） P21
●行政相談所開設日（角館交流センター 13：00～16：00） P23

3木

●大人の「ぬり絵サロン♪」③（角館公民館 13：30～15：30） 6/16・P15
●介護予防教室「若返り教室」（田沢湖健康増進センター 10：00～11：20） 5/16・P11
●ヘルシースリム講座（角館交流センター 18：00～19：30） 5/1・P11

4金

5土

●おはなし会「うさぎのみみ」（総合情報センター 10：00～11：00） 6/16・P17

6日

●海上自衛隊大湊音楽隊コンサート（仙北市民会館 14：00～） 6/16・P17
●夏の小白森・大白森湿原観察会（小白森・大白森湿原 8：00～15：00） 6/16・P18

7月

8火

●こころの相談（角館交流センター） P21
●パッチワーク教室（桧木内地区公民館 10：00～15：00） 6/1・P13
●3B体操（田沢湖総合開発センター 13：30～15：00） 4/1・P25

9水

●行政相談所開設日（神代出張所 13：00～16：00） P23
●社会福祉協議会 心配ごと相談日（神代出張所 13：00～16：00） P23
●中国水墨画講座（西木公民館 14：00～16：00） 5/1・P11

10木

●社会福祉協議会 心配ごと相談日（社会福祉協議会角館支所 13：00～16：00） P23
●介護予防教室「若返り教室」（田沢湖健康増進センター 10：00～11：20） 5/16・P11
●民謡伝承講座（生保内節元唄教室）（田沢湖総合開発センター 19：00～20：30） 4/16・P17

11金

●仙北市心の健康づくり・自殺予防講演会（角館榊細工伝承館 12：50～16：00） 6/16・P5

12土

13日

●自衛官募集【採用制度説明会】（角館交流センター 14：00～） P24
●古民家再生ビッキ倶楽部【みんなで楽しむ 古民家コンサート】（田沢湖生保内
字相内端 63 15：30～） 6/16・P17
●おやま囃子列車出発進行！！（角館駅～阿仁合駅） 5/16・P18

14月

15火

●にこにこ元氣塾（田沢湖総合開発センター 13：30～15：00） 6/1・P13
●介護予防教室「若返り教室」（田沢湖健康増進センター 10：00～11：20） 5/16・P11

16水

●体力・運動能力調査とバランスウォーキング教室（生保内市民体育館 10：00～
12：00、13：00～15：00） P12
●えくぼの会（角館交流センター 10：00～14：00） P21
●こころの相談（田沢湖健康増進センター） P21
●行政相談所開設日（田沢湖総合開発センター 13：00～16：00） P23
●社会福祉協議会 心配ごと相談日（田沢湖総合開発センター 13：00～16：00） P23

17木

●体力・運動能力調査とバランスウォーキング教室（角館交流センター 10：00～
12：00、13：00～15：00） P12

18金

●笑いの会（健康管理センター 9：40～11：30） P21

19土

20日

●発行・編集 仙北市役所総務課文書広報係 ●製作協力 広報編集委員会
●発行日 1日・16日 ●〒014-1298 秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30番地
●TEL 0187-43-1111 ●FAX 0187-43-1300 ●E-mail semboku@city.semboku.akita.jp
●URL <http://www.city.semboku.akita.jp> ●facebook <https://www.facebook.com/sembokucity>
●印刷 株式会社印刷所



植物油インキを
使用しています。



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

株式会社 花葉館 ☎ 55-5888

7月3日（木）施設安全点検のため、休館となります。
7/4（金）より営業いたします。
7月12日（土）第5回FM 椿台公開録音 民謡温泉めぐり
お一人様3,000円（弁当・入浴付） 12：00 開場 12：30 開演
7月25日（金）冷しゃぶ祭り
料金4,700円（飲み放題付） 時間18：30～20：30
グラウンドゴルフ ※（ ）内は参加費
7月5日（土）月例大会 会員限定（500円）
7月15日（火）コカ・コーラ杯 オープン参加（1,000円）
7月21日（月）魁カップ オープン参加（1,000円）
各大会、昼食350円でご用意いたします。（事前申し込み）

西木温泉 クリオン ☎ 47-2010

大人気！クリオンの「日帰りプラン」
お料理、お一人様3,000円より
無料送迎バス、カラオケ歌い放題
各種会合、老人クラブ、町内会などにピッタリ♡
仲間と一緒においしい料理で楽しい時間をお過ごしください。
桧木内川河川敷グラウンドゴルフ場のご手配も承ります。
大好評 「リフレッシュ湯治プラン」
2泊3日（5食付）でお一人様10,800円
ご延泊は1泊（2食付）につき5,000円
※1室1名様ご利用の場合1,080円の追加となります。
ゆっくり温泉に入ってのんびりしませんか。
7月18日（金）までの限定企画です。
「土用の丑の日」うなぎ蒲焼重ご予約承り中！
数量限定！！うなぎ蒲焼重（肝吸い付）お一つ1,600円
7月29日（火） 仙北市内配達いたします。

おたんじょうおめでとう
氏名（保護者・住所）

鈴木桜子（廣一・生保内字街道ノ上）
平岡朋樹（敬博・小松字寄合）
中村栄煌（貴栄・金山下）
佐藤優徠（信一・鳥木沢）
藤村千幸（将人・上菅沢）
佐々木優臣（孝臣・上菅沢）
佐藤尊琉（亘・小淵野字山崎）
佐々木凜（翼・中町）
菅原朱音（俊平・白岩本町）
若松健心（繁・松木内字相内）
高山凌祐（浩次・西明寺字宮田）
高橋颯太（新一・上荒井字田屋）

おくやみもうしあげます
氏名（年齢・住所）

佐藤チヨノ（86歳・田沢字春山）
藤川カツ（93歳・田沢字春山）
村田重郎（81歳・生保内字下高野）
田代政彦（55歳・生保内字武蔵野）
坂本セン（86歳・生保内字源左エ門野）
荒木田愛（96歳・生保内字相内端）
鈴木喜保子（66歳・生保内字野村）
三浦茂（88歳・生保内字船場）
久杉正直（80歳・歩行町）
佐藤タマイ（57歳・西長野中泊）
青柳久治（88歳・雲然荒屋敷）
高橋寅夫（87歳・白岩念仏殿）
門脇昭子（82歳・上松木内字鷲ヶ台）
古村陸朗（73歳・松木内字松葉）
武藤國彦（73歳・松木内字相沢）
武藤ソエ（87歳・松木内字松葉）
鈴木輝代（88歳・西明寺字堂村）
鶴田榮喜（77歳・小淵野字山崎）
中村コン（90歳・小淵野字小淵野）
千葉正榮（86歳・田沢字先達）
藤川米子（83歳・角館東前郷字中関）
鈴木孝雄（83歳・梅沢字森腰）
大石伊江子（92歳・梅沢字柏木）
藤井直介（64歳・卒田字上真崎野）
古郡藏之助（93歳・卒田字大荒田）
神馬幸次郎（84歳・岩瀬下夕野）
門脇策子（71歳・川原町後）
岡本新之助（83歳・古城）
高橋忠一（90歳・川原町）
久杉正直（80歳・歩行町）
佐藤タマイ（57歳・西長野中泊）
青柳久治（88歳・雲然荒屋敷）
高橋寅夫（87歳・白岩念仏殿）
門脇昭子（82歳・上松木内字鷲ヶ台）
古村陸朗（73歳・松木内字松葉）
武藤國彦（73歳・松木内字相沢）
武藤ソエ（87歳・松木内字松葉）
鈴木輝代（88歳・西明寺字堂村）
鶴田榮喜（77歳・小淵野字山崎）
中村コン（90歳・小淵野字小淵野）

人口の動き（前月比）
人口 28,827人（－40）
男 13,439人（－20）
女 15,388人（－20）
世帯 10,833世帯（±0）
人口増減内訳
・出生 14人
・死亡 33人
・転入 27人
・転出 48人

第3セクター情報

株式会社 西宮家 ☎ 52-2438

レストラン北蔵
7月7日（月）セタランチ 11：00～14：00 1,500円
7月21日（月）海の日ランチ 11：00～14：00 1,500円

株式会社 アロマ田沢湖 ☎ 43-2424

田沢湖ハーブガーデン「ハートハーブ」
新登場♪「レモンガラスソフトクリーム」1個300円
レモンのようなすっきりさわやか風味。ハーブ園のオリジナル
ハーブソフトを食べられるのはココだけ！ぜひご賞味ください。
7月19日（土）18：00～「ハーバルディナーバイキング」開催！
2時間飲み放題！料理長自慢のお料理・旬の味覚が満載！
ビンゴ大会・生バンド演奏あり♪仙北市内送迎ご予約承ります！
大人5,000円、中高生2,500円、小学生1,500円、幼児（3歳以上
6歳未満）500円
7月中随時受付！虫よけ効果「シトロネラ」精油配合！
・虫よけキャンドル作り 1,080円
・虫よけスプレー作り 540円
東風の湯（だしのゆ）
仙北市民憩いの日 今月は7月26日（土）
毎月開催「仙北市民憩いの日」は仙北市民入浴無料。
営業時間7：00～21：00（受付20：00まで）
※仙北市民と確認できるもの（運転免許証・健康保険証等）を必
ずお持ちください。※利用者証の事前交付を行っています。
「東風の湯弁当」1,000円 予約限定販売！
◆ご予約・問合せ 東風の湯（TEL 43-2133）またはアロマ田沢湖へ

戸籍の窓口から

5月届出分・敬称略

広告

「住み慣れた家で暮らしたい」…そんな願いをサポートします。



訪問看護とは

訪問看護とは訪問看護ステーションから、病気や疾患をかかえている方が住み慣れた地域やご家庭で、療養生活を送れるように、看護師等が生活の場へ訪問し、看護ケアを提供し、自立への援助を促し、療養生活を支援するサービスです。

訪問看護ステーション かくのだて
【サポートハウス仙北併設】

秋田県仙北市角館町勝楽123-1(市立角館総合病院隣り)
TEL 0187-42-8668 FAX 0187-55-1008

今年のサマーは**6億円!!**
でっかい夏をまるかじり!

サマージャンボミニ6000万
6000万円×90本(発売総額270億円・9ユニットの場合)

サマージャンボ 6億円
1等前後賞合わせて6億円
1等4億円、前後賞各1億円

2014年 市町村振興宝くじ
公益財団法人 秋田県市町村振興協会

7月4日(金)同時発売
発売期間7月4日(金)~7月25日(金) 抽せん日 8月5日(火)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

COOP 生活協同組合 コープあきた

個人宅配 KOJIN TAKUHAJ

毎週平均**38,000人**がご利用中!!

玄関先までお届け!! お留守の時でも安心!! おひとりでも気軽にご注文!!

通常の配達手数料 ~~200円~~ (税込)
配達手数料優遇特典
100円 (税込) **今年も手数料はそのまま!!**

配達手数料優遇

高齢者 70歳以上	なかなか外出しづらいなどのシニア世代を値引サポート!!	子育て お子様の年齢が満5歳まで適用 ※妊娠中の方も含む	6歳未満のお子様をお持ちのママへの値引サポート!!
介護 要介護認定を受けた方	ご家族やご本人が要介護である方への値引サポート!!	障がい者 障がい関係の手帳をお持ちの方	障がいをお持ちの方への値引サポート!!

お問い合わせはお申し込みは **コープあきた共同購入部**
0120-958080
受付時間/月~金曜日9:00~19:00 土曜日9:00~12:00

ホームページもチェック!!
コープあきた 検索

歯科 小児歯科 口腔外科 矯正歯科

みちのく政宗 デンタルクリニック

診療時間 **9:00~18:00**
(日曜日)AM9:00~12:00 PM13:00~17:00
(昼休みなして診療中!!)

インプラント治療 無料相談
各種医療保険(福祉医療等)取り扱っております。
※一部自由診療につきましては患者様の全額自己負担となります。

ママさんも安心、子連れOK!
授乳中の授乳、託児ルーム完備!!
※お子さんの虫歯予防もお問い合わせください。

お買い物かてらやお仕事帰り、お休みの日の通院も可能です。
訪問歯科診療 ご自宅・施設へ治療に伺います

医療法人 鳳珠会 **みちのく政宗デンタルクリニック**

理事長 正井 佑典
〒014-0021 大仙市福田町22-23-7
大曲駅東口、イオンタウン大曲福田内
[E-mail] info@michinoku-masamune.com

ご予約・お問い合わせは
TEL 0187-63-7803

ホームページで当院の診療内容が詳しくわかります。 **みちのく政宗** 検索
URL <http://www.michinoku-masamune.com>

「広報せんぼく」に広告を掲載しませんか? 掲載広告に関するお問合せは
仙北市公式ウェブサイトのバナー広告も受け付けております。

総合広告代理店 株式会社 **販促** 仙北支店
仙北市角館町勝楽133-1
TEL 0187-55-5120 FAX 0187-63-2360